

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	郷土愛でおもてなしガイド
事業主体 (連絡先)	こもろ観光ガイド協会 (小諸市大手1-6-16 観光交流館内 電話 0267-22-0568 代表 塩川 勤)
事業区分	(3)教育・文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,517,215円 (うち支援金: 1,130,000円)

#### 事業内容

創立20周年という節目の年にあたり、当協会の活動方針を「小諸で育つ青少年の郷土愛増進や市民全員がおもてなしガイド」とし、小諸市を全国発信できるような団体にすることが夢であり希望であり、そのために以下の事業を行った。

- 小諸ガイド育成用教本の製作
- 教本を基に映像で見る懐古園・北国街道版ガイドDVDの製作
- 創立20周年記念として、城郭ライターの萩原さちこ氏による「小諸城の魅力～城の魅力・楽しみ方～」講演会を開催
- こもろ観光ガイド協会ニュース20周年記念特別号の発行
- 懐古園に訪れる観光客を小学生が案内する「子供ガイド」を実施



【子供ガイド風景】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ガイド会員数の増加  
目標年度H27 賛助会員数 対H26比 53%増  
(会員数は現状維持)
- ② ガイド実施数は、観光バスの法改正による値上がりや善光寺の御開帳、北陸新幹線開通による観光客の減少により、件数は約40%、人数は25%減少。(H26年比)
- ③ 子供ガイドの育成  
31名(男子16名、女子15名)の子供ガイドを育成  
(こどもガイド認定書を発行)

#### 【目標・ねらい】

- ①ガイド会員の増加
- ②ガイド実施数の増加
- ③子供ガイドの育成

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 今まで、ガイドによって説明する内容が違うこともあったが、教本及びDVDを活用して読み合わせ会を定期的実施し、統一したガイドをできるようにする。また、一人一人のガイド力を向上させ、有料化しても満足していただけるような、「思い出に残るガイド」を目指して活動していく。
- 郷土愛の増進を目的に、教育委員会並びに学校関係者と協力して、子供ガイドを継続していく。今後は、中学生を対象とした子供ガイドの実施も検討する。また、会員の増加に向け、子供の親世代への働き掛けも併せて進めていく。

**※自己評価【B】**

**【理由】**  
創立20周年という節目に、当事業でガイド協会のPRができ、賛助会員の増加に繋がった。また、子供ガイドも予想以上の活動ができた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある